

令和4年度9月分

健康・福祉関係

件名	子ども医療費 18 歳まで完全無料化実現について
内容	<p>兵庫県内における『子ども医療費の 18 歳までの完全無料化（所得制限なし）』は、今年の 7 月から新たに 6 自治体が変わり、現在 13 自治体に広がってきている。その 13 自治体以外に、本年度中の一部拡充が他に 9 自治体。無料化の動きは加速してきている。全国どこの自治体でも本当は実現可能だ。皆さんも是非！</p>
回答	<p>当市における子ども医療費の助成については、現在 0 歳から中学 3 年生までを対象とし、通院、入院の自己負担額は所得額に応じて 300 円または無料、調剤にかかる自己負担額については、無料としております。</p> <p>このたび、新型コロナウイルス感染症による影響の長期化と物価高騰に直面する子育て世帯の生活を支援するため、既存の子ども医療費助成の対象とならない高校生相当の年齢を対象に、令和 4 年 10 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日受診分の医療費助成について、準備を進めているところです。</p> <p>市としては、子どもの保健対策の充実や子育て環境の充実を目的とした子ども医療費助成制度は、社会保障政策の中に位置づけられるべきものと考えており、自治体によって助成内容に格差が生じることがないように全国で統一した制度を創設するよう働きかけをしている状況であり、引き続き、国・県の動向を注視してまいります。</p>